

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 12日

事業所名 児童発達支援Passo

保護者等数(児童数) 13

回収数 12

割合 92%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12				・体をいっぱい動かせるスペースがある ・広いお部屋で嬉しそうに走り回っています。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12				・それぞれ専門的視点からサポートしてくれている ・親だけではさせてあげられなかった経験ができています。特に身体を使う遊びをするようになってから転びにくくなり安心しました	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にな されているか	12				・靴を置く場所が分かりやすく子どもも理解しやすいです ・活動に不必要なものはすべて収納されており、他の物に影響されないように配慮されている ・靴箱、靴下入れに自分で入れるなど分かりやすくなっている。入ってはダメなところに×マークがしてある	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12				・安心していける空間で駐車場に着くとワクワクして自ら向かう程 ・アットホームな環境で子どもはのびのびと活動している ・広くて清潔でプログラムごとに片付けと次の準備も一緒にやるなど子どもが理解しやすいようになっている	・活動中も換気を行うなど感染症への対応を引き続き行って参ります。 ・活動終了後に都度、掃除を行っており、引き続き対応してまいります。
適切 な	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	12				・ニーズ、課題がよく分析されており、取り組む課題が分かりやすい	・全職員で子どもの発達状況を共有し、保護者さまのニーズも踏まえながら計画作成を行っています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12					
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12					

支援の提供	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	12				<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回同じ内容ではなく、とても満足しています</li> <li>・毎回、親も学びになる</li> <li>・子供が飽きずに活動できる支援内容になっている</li> <li>・手作りで都度新しい挑戦ができる教材が出てきて子どもも新鮮な反応を示します</li> </ul>	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9			3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども同士で楽しくしていることを自宅でも教えてくれています</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、ジョイントや小集団療育などを実施し、他園のお友達とも活動する機会を図っており、今後も継続して行ってまいります</li> </ul>
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12				<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用開始時に説明を受けた</li> </ul>	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	12				<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画書を示しながら説明を受けた</li> </ul>	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	12				<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談事はすぐに対応してくれた</li> <li>・プログラムを見学するときに遊びから得られる効果や家でやるときのアレンジなど説明をしてくださる</li> </ul>	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	12				<ul style="list-style-type: none"> <li>・一緒にできたこと、嬉しかったことを話し合え、我が子のように大切にしてくれていると感じるくらいで私たちも安心する</li> <li>・その日の出来事はしっかりと説明があり活動状況も把握させてくれている</li> <li>・LINE等を使い、動画や先生のメッセージで子どもの様子を共有してもらっています</li> </ul>	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12				<ul style="list-style-type: none"> <li>・家での様子を話して子供の成長や感動を共有しています</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後もLINE等でご相談を受け付けたり、こちらからお話をさせていただくなどの対応を行ってまいります</li> </ul>
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	2	3	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加が苦手です</li> <li>・いろいろな方々のことも聞きたいため参加してみたいです</li> <li>・参加をしてみたい</li> <li>・子供が大きくなって一緒に参加できるようになったら話は聞いてみたいです。</li> <li>・参加必要性感じていない</li> <li>・目指す目的が異なるため、参加する意思がありません</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当施設で実施可能なことなどあれば今後、検討して参ります</li> </ul>	
16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12				<ul style="list-style-type: none"> <li>・親身になって対応してくれている</li> <li>・子供の苦手や行き詰まりを話す次回プログラムに取り入れていただけています</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、相談の申し入れ等の対応は迅速に真摯に対応して参ります</li> </ul>	

	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12				・子供が話しかけている内容を先生が優しく受け止めて、お話をしてくれる	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12				・Instagramで見えます ・SNSを見えています ・InstagramやLINE等を利用して情報発信している	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	12				・SNS利用のため十分にしている	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	11			1	・緊急時の対応も説明してもらい、安心してお願いできた ・お休みしたため参加ができなかった ・防災訓練があった日は先生から説明があり、子供は帰宅後、テーブルの下に隠れて親に避難の仕方を教えてくれました	・半年に1回、地震や火災などの災害について、絵カードや実際にサイレンを鳴らすなど防災訓練を行っています(実際に避難の経路なども児童とともに確認)
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10			2	・いつ訓練しているか教えてくれている	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	12				・とっても楽しみにしている。入り口までの石をびよんと飛んで、ピンポンを押す。楽しそうに入っていく自ら靴を脱ぐ！ ・とても楽しみにしています ・先生方、お友達に会えるのを楽しみに通っている ・利用のない日でも「今日は先生会える？」「早く行きたいなあ」など楽しみにしている	・今後も引き続き、お子様の気持ちや、保護者様の思いに寄り添えるよう取り組んでいきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	12				・言葉も増え、ママ・パパと呼んでくれた。笑顔で楽しそうに大満足。感謝でいっぱいです。 ・子ども優先で対応してくれるのでとても満足している ・利用を始めてから一気に成長をした気がします。親子ともに楽しく通所をさせていただいています	・今後も、お子様はもちろんのこと、保護者様との関係を大事にしながら職員一同、支援の向上に努めて参ります。

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。